

CAN-DO 形式での学習到達目標リスト (秋田県立矢島高等学校)

平成29年度版

	SPEAKING(Interaction)	SPEAKING(Production)	WRITING	LISTENING	READING
3年後期	<ul style="list-style-type: none"> 身近なテーマについて、感想を述べたり質問をしたりしながら、1対1で5往復程度の会話を続けることができる。 【評価】スピーキングテスト (英会話) 	<ul style="list-style-type: none"> 身近なテーマについて、事前に準備をしたうえで、8文程度のスピーチをすることができる。 【評価】活動の観察 身近なことについて、即興で2～3文で説明することができる。 【評価】活動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> 身近なテーマについて、自分の意見や感想を入れながら8文程度の英文を書くことができる。 【評価】活動の観察 ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> まとまりのある英文を聞いて、全体の概要や内容の要点を正確に捉えることができる。 【評価】リスニングテスト、ワークシート、活動の観察 ゆっくり (または繰り返して) 話されれば、教科書レベルの英文をしっかりと聞き取り、その概要や要点を理解できる。 【評価】リスニングテスト、活動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> 時事問題や社会的な話題についての英文に触れ、要点をつかみ、自分なりの考えをまとめることができる。 【評価】定期考査、ワークシート、活動の観察 教科書レベルの英文であれば1分間に90語読める速度で読むことができ、その概要や要点を理解できる。 【評価】定期考査、リーディングテスト
3年前期	<ul style="list-style-type: none"> 身近なテーマについて、感想を述べたり質問をしたりしながら、1対1で4往復程度の会話を続けることができる。 【評価】活動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> 身近なテーマについて、事前に準備をしたうえで、6～7文程度のスピーチをすることができる。 【評価】活動の観察 スピーキングテスト (スピーチ) 	<ul style="list-style-type: none"> 紹介や説明だけでなく、自分の意見や感想を6～7文程度の英文で書くことができる。 【評価】活動の観察 ワークシート 語形変化や動詞の活用に配慮して、より正確な英文を書くことができる。 【評価】定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> エッセーや評論などから、筆者の主張を聞き取り、背景知識などと結びつけて理解できる。 【評価】リスニングテスト、ワークシート、活動の観察 ゆっくり (または繰り返して) 話されれば、教科書レベルのモノロークの概要をとらえることができる。 【評価】リスニングテスト、活動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> 既習事項である基本的な表現を、場面に応じて正確に理解することができる。 【評価】定期考査、ワークシート、活動の観察 教科書レベルの英文であれば1分間に80語読める速度で読むことができ、その概要や要点を理解できる。 【評価】定期考査、リーディングテスト
2年後期	<ul style="list-style-type: none"> 質問をし、相手からの返事に対して、関係のある質問をさらに加えることができる。 【評価】活動の観察 スピーキングテスト (英会話) 	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことについて、事前に準備した上で、5文程度で紹介や説明ができる。 【評価】活動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことについて、紹介や説明を5文程度の英文で書くことができる。 【評価】活動の観察 ワークシート 接続詞やつながりを示す語句を理解し、使うことができる。 【評価】定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な話題や場面を踏まえて、要点を押さえて聞き取ることができる。 【評価】リスニングテスト、ワークシート、活動の観察 ゆっくり (または繰り返して) 話されれば、教科書レベルの英会話の場面や状況などを判断して聞き取り、内容を理解できる。 【評価】リスニングテスト、活動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> エッセーや評論などから、筆者の主張を読み取り、文化的背景などと結びつけて理解できる。 【評価】定期考査、ワークシート、活動の観察 教科書レベルの英文であれば1分間に70語読める速度で読むことができ、その概要や要点を理解できる。 【評価】定期考査、リーディングテスト
2年前期	<ul style="list-style-type: none"> いくつかの質問をつなげることで、会話を続けることができる。 【評価】活動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことについて、事前に準備をした上で、2～3文で紹介や説明ができる。 【評価】活動の観察 スピーキングテスト (スピーチ) 	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことについて、紹介や説明を2～3文の英文で書くことができる。 【評価】定期考査 活動の観察 ワークシート 誤りを恐れずに、伝えようとする意欲をもって書くことができる。 【評価】活動の観察 ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> 説明文から、位置や状況、重要な情報を聞き取り、理解できる。 【評価】リスニングテスト、スピーキングテスト、活動の観察 繰り返し聞くことで、既習の表現を含んだ60語程度の英文を聞いて、内容をしっかりと把握できる。 【評価】リスニングテスト、活動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> 物語やエッセーなどから、場面を把握し、登場人物の心情や筆者の主張などを読み取ることができる。 【評価】定期考査、ワークシート、活動の観察 教科書レベルの英文であれば1分間に60語読める速度で読むことができ、その概要や要点を理解できる。 【評価】定期考査、リーディングテスト
1年後期	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことについて相手に質問ができる。また、質問に答えることができる。 会話の最中のあいづちが打てる。 【評価】スピーキングテスト (英会話) 	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことについて、語句や簡単な文で説明することができる。 【評価】活動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な表現を利用して、身近なことについて1～2文の英文で書くことができる。 【評価】ワークシート 身近なことについて、相手に尋ねる英文を書くことができる。 【評価】活動の観察 ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な英文であれば、相手の意図を把握し、伝えたいことを聞き取り、理解できる。 【評価】リスニングテスト、スピーキングテスト、活動の観察 繰り返し聞くことで、既習の表現を含んだ40語程度の英文を聞いて、内容をしっかりと把握できる。 【評価】リスニングテスト、ワークシート、活動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> 会話文やスピーチなどから、重要な情報を正確に読み取ることができる。 【評価】定期考査、ワークシート、活動の観察 教科書レベルの英文であれば1分間に50語読める速度で読むことができ、その概要や要点を理解できる。 【評価】定期考査、リーディングテスト
1年前期	<ul style="list-style-type: none"> 英語で挨拶ができる。 クラスルームイングリッシュを理解することができる。 【評価】活動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> 英語の音声の特徴を意識しながら、音読ができる。 【評価】音読テスト 教科書の英語を大きな声で音読することができる。 【評価】活動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> 英語の文構造を意識しながら、キーワードや英文を抜き出して書くことができる。 【評価】活動の観察 ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶や日常生活でよく使われる基本的な表現を聞き取り、理解できる。 【評価】ワークシート、活動の観察 簡単な単文であれば、理解することができる。(e.g. I like dogs, Do you like Natto?) 【評価】活動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活でよく使われる基本的な表現やクラスルームイングリッシュを、正確に把握することができる。 【評価】定期考査、ワークシート、活動の観察 教科書レベルの英文であれば1分間に40語読める速度で読むことができ、その概要や要点を理解できる。 【評価】定期考査、リーディングテスト